



ロボコンの舞台は「**沖縄の海**」

第9回 沖縄海洋ロボットコンペティション

～海洋産業シンポジウムと競技会～

2014年より、国内では初となる海におけるロボコン「**沖縄海洋ロボットコンペティション**」を開催してまいりました。

2022年11月にはコロナ禍の中、第8回大会を沖縄県宜野湾市にて全国15の大学・大学校・団体から25台のロボットが参加し開催致しました。

海洋産業の振興と海中ロボット技術の発展に向けて、競技会では皆様のご支援・ご協力をお待ちしております。



第9回大会のご案内

■開催期間 2023年11月 ~~17日(金)~~ 18日(土)、19日(日)

■開催内容・開催場所

海洋産業シンポジウム：~~(宜野湾・北谷周辺で選定中)~~

開会式、競技会：宜野湾市 宜野湾マリン支援センター、宜野湾新漁港



海洋産業シンポジウム 『(仮題)動き始めた新たな海洋ビジネスと教育の重要性』

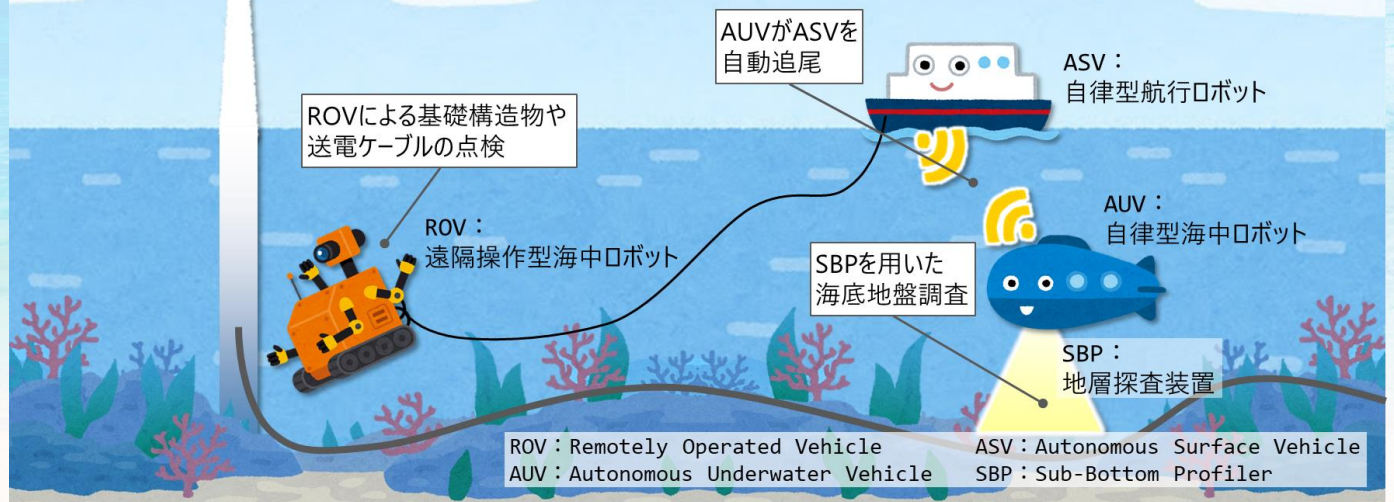
海洋産業シンポジウムは中止となりました。

2023年は、新しい海洋産業の身が出始めです。皆様の産業と教育の取り組みに加え、国家の取り組みも紹介できるようなシンポジウムを企画しています。

競技会 『洋上風力発電設備の調査やメンテで活躍する海中ロボットの開発に挑戦します!』

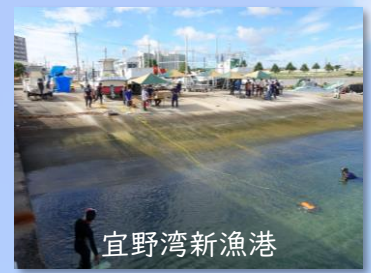
2050年までに日本はカーボンニュートラルを目指し、再生可能エネルギーの導入が求められています。洋上風力発電は主力電力化の切り札とされ、SDGsの目標7と14の達成にも貢献することができます。洋上風力発電所の建設には、AUV(自律型海中ロボット)の活用が検討されていますが、高額(数千～数億円程度)な開発費用が掛かるため、国産化・産業化の課題となっています。

本競技会の知能チャレンジ部門では、洋上風力発電設備の立地候補地の海底調査や、設置後のメンテナンスを「安価」で実現することを目指したレギュレーションを設定し、参加者に挑戦してもらいます。



昨年度 第8回大会の様子

- 開催期間 2022年11月18日(土)～19日(日)
- 開催場所 沖縄県宜野湾市(宜野湾マリン支援センター、宜野湾新漁港)
- 開催内容 ワークショップ(実機展示、ポスターセッション)
競技(予選、決勝)
- 出場校 愛知工業大学、大阪工業大学、沖縄能開大、韓国国民大学
九州工業大学、九州能開大、島根能開短大、東京工業大学、長崎大学
西日本工業大学、広島工業大学、福山能開短大、琉球大学(五十音順)



競技概要と受賞ロボット

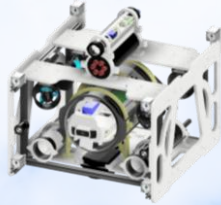
●AUV部門

AUV(自律型無人潜水機)を用いて、55mのコースを海上航行・潜航し、往復のタイムを競います。



2022年 最優秀賞

九州工業大学
「KYUBIC」



●ROV部門

ROV(遠隔操作型無人潜水機)を用いて、区域内の4つの目標物をカメラで撮影し、陸上から判別します。



2022年 最優秀賞

長大とゆかいな大人たち
「ROV☆STAR」



皆様のご支援・ご協力をお待ちしております

🏆 プラチナ(10口以上)

大会HP、ガイドブックおよびポスターに名称やロゴ(大)を掲載いたします。また、HP上に動画や画像を掲載可能です。上記に加え、当日参加者向けの企業プレゼン時間をご用意いたします。

🏆 ゴールド(5～9口)

大会HP、ガイドブックおよびポスターに名称やロゴ(中)を掲載いたします。上記に加え、当日参加者向けの企業プレゼン時間(短)をご用意いたします。

🏆 シルバー(1～4口)

大会HP、ガイドブックおよびポスターに名称やロゴ(小)を掲載いたします。競技会にご参加いただけます。

■協賛金 1口:10,000円



大会HP



ガイドブック



スポンサー企業プレゼン



ポスター

■お問合せ先: 沖縄海洋ロボットコンペティション事務局 (HP) <http://www.rob-underwater.jp/>
(Mail) robo-uw@rob-underwater.jp (FAX) 098-895-8625(事務局 大城)



公式ページ・facebookをご覧ください



「沖縄海洋ロボコン」で検索!